

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月23日

計画の名称	高石市公共下水道整備計画（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	高石市												
計画の目標	公共下水道施設の老朽化に伴い、日常生活や社会活動に重大な影響を及ぼす事故発生や機能停止を未然に防止するため、限られた財源の中で、ライフサイクルコスト最小化の観点を踏まえた下水道施設の計画的な長寿命化対策及び下水道施設全体のストックマネジメント計画策定を推進する。 雨水管渠の整備を行い、都市浸水対策を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,017	A	1,017	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	①管路長寿命化対策を実施し、実施率を0%（H27当初）から100%（H31）に向上させる。 ①管路長寿命化対策実施率 管路長寿命化対策実施済み延長（km）／管路長寿命化対策を実施すべき延長（1.5km）	0%	%	100%
2	②羽衣ポンプ場 長寿命化対策を実施し、実施率を0%（H27当初）から100%（H31）に向上させる。 ②羽衣ポンプ場長寿命化対策実施率 羽衣ポンプ場長寿命化対策実施済み施設／羽衣ポンプ場長寿命化対策を実施すべき施設（機械設備（エンジン）、受変電、自家発電 各1台）	0%	%	100%
3	③下水道による都市浸水対策の達成率を68.0%（H27当初）から68.3%（H29）に向上させる。 ③下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（641ha）	68%	68%	68%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
定量的指標の現況値及び目標値①（当初） 0.0%（中間）—（最終）100.0%②（当初） 0.0%（中間）—（最終）100.0%③（当初） 68.0%（中間）68.3%（最終） 68.3%												

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	高石市	直接	高石市	管渠（ 雨水）	新設	湾岸北部処理区 雨水管 渠整備事業	雨水管 φ300～800mm L=330 m	高石市	■	■	■			207	—	—	
		下水道長寿命化計画																		
	A07-002	下水道	一般	高石市	直接	高石市	ポンプ 場	改築	羽衣ポンプ場 長寿命化 対策実施	長寿命化・更新	高石市	■	■	■	■	■		687	—	策定済
		下水道長寿命化計画																		
	A07-003	下水道	一般	高石市	間接	個人	—	—	雨水貯留タンク設置促進 事業	雨水貯留タンク設置・助成	高石市	■	■	■	■	■		1	—	策定済
		新世代下水道支援事業制度水環境創造事業水循環再生型																		
	A07-004	下水道	一般	高石市	直接	高石市	管渠（ 合流）	改築	管路長寿命化対策実施	管更生・蓋取り替え	高石市	■	■					6	—	策定済
		下水道長寿命化計画																		
	A07-005	下水道	一般	高石市	直接	高石市	—	—	流出解析浸水シミュレー ション	浸水シミュレーションによる 浸水想定	高石市					■		18	—	—
		下水道長寿命化計画																		
	A07-006	下水道	一般	高石市	直接	高石市	—	—	ストックマネジメント計 画策定	点検、調査、計画策定	高石市			■	■	■		98	—	—
		下水道長寿命化計画																		
										小計							1,017			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	高石市	直接	高石市	-	-	浸水想定区域図作成	内水ハザードマップの作成	高石市					■	0	-	-
		基幹事業(A07-005)で実施する浸水想定区域図と一体的に実施することで、住民の防災意識の向上を図る。																	
											小計						0		
											合計						0		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
高石市にて実施	令和2年度
	公表の方法
	高石市ホームページにて公開

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>①管路の計画的な改築更新事業を行うことで、耐用年数の延伸、事故の未然防止やライフサイクルコストの最小化につながった</p> <p>②羽衣ポンプ場の長寿命化対策により、安定的な水処理、ライフサイクルコストの最小化及び事故の未然防止に繋がった</p> <p>③雨水管渠の整備を行い、都市浸水対策達成率を68.0%（平成26年度末）から68.3%（平成29年度末）に向上させたことによつて、家屋等の浸水被害の低減につながった。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度から令和元年度末までに15基、容量計2,750リットルの雨水貯留タンクに対して助成を行ったことで、雨水の流出を抑制し良好な水環境の保全、水循環の構築に寄与した。 浸水想定区域図を作成によって浸水リスク等が可視化され、都市浸水対策や水防活動に寄与するとともに、住民の防災意識の醸成を図ることができた。 ストックマネジメント計画の策定により、日常生活や社会活動に重大な影響を及ぼす事故発生や機能停止を未然に防止し、限られた財源の中で、ライフサイクルコスト最小化の観点も踏まえた下水道施設の計画的な長寿命化対策を推進できるようになった。

○特記事項（今後の方針等）

今後は策定したストックマネジメント計画に基づき、管路や施設の計画的な改築・更新を推進し、限られた財源の中でライフサイクルコスト最小化の観点も踏まえ、日常生活や社会活動に影響を及ぼす事故発生や機能停止を未然に防いでいく。
また、引き続き雨水管渠整備を実施し、良好な水環境の創造に寄与していく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
3	最終目標値	68%
	最終実績値	68%

(参考様式3)

(参考図面)

